

# 次の正月も箱根だ

## 連続出場86回 予選会7位通過

### 陸上競技部駅伝チーム



中央大学の校名が伝えられた、この時を待っていた

伝統のたすきがつながって、2015年も箱根で正月を迎えられる。第91回東京箱根間往復大学駅伝競走予選会は10月18日、東京・立川市に48校が参加して行われた。中央大学は予選7位に入り、箱根駅伝連続出場を「86」と伸ばした。大会出場は89回目。東洋大などシード10校は既に出場を決めている。



並走する新庄と徳永(右)両選手

「ウオーッ」。腹の底から出た喜びが、雄たけびとなって鳴り響く。上下白のジャージを着た中大ランナーたちが体をぶつけあって喜んでいる。「予選会は通過点」と位置付けながらも、絶えず気になるレースだった。昨年の予選会は12位。記念大会特別枠13校に救われた。今回は永井秀篤主将(文4)ら主力が相次いで欠場し、通過できるかと危ぶまれていた。

「前評判がよくなかったので見返してやろうと思った」新庄翔太選手(法4)が怖い顔で胸中を明かした。予選会今年のタイム、10時間14分12秒。ことしは10時間11分37秒。内に秘めた選手の負けじ魂が、大きな、大きな力になった。

新庄選手には苦い思い出がある。2013年本戦、エースが競う“花の2区”で脱水症状により、チームの足を

引っ張った。巻き返しへ、9月の日本学生対校5000mで外国勢に食らいつく日本人トップの3位に入った。

巻き返しはこれで終わりではない。ミーティングでいつも確認している言葉がある。「僕らはできる」。この思いが箱根へ続く。

#### ■大会結果

チーム順位		
位	大学名	時間・分・秒
①	神奈川大	10・07・11(5回連続46回目)
②	國學院大	10・07・18(5回連続9回目)
③	東海大	10・07・31(2回連続42回目)
⋮		
⑦	中大	10・11・37(86回連続89回目)

個人順位=3位までと中大選手		
位	選手名	時間・分・秒
①	村山(城西大)	58・26
②	オムワンバ(山学大)	58・34
③	柿原(神大)	59・17
⋮		
⑬	新庄(法4)	1・00・16
⑭	徳永(経3)	1・00・22
⑳	松原(文3)	1・00・38
㉔	鈴木(法2)	1・00・53
㉖	渥美(経2)	1・01・04
㉘	小谷(経3)	1・01・11
㉚	相馬(文2)	1・01・45
㉜	市田(法2)	1・01・45
㉞	多田(経4)	1・01・46
㉟	渡辺(商4)	1・01・57
㊱	谷本(経2)	1・02・22
㊳	清水(経4)	1・03・08



箱根駅伝の出場が決まって喜ぶ駅伝メンバーと中大ファン

#### もっと知りたい

##### 箱根駅伝記録アラカルト

中大の86回連続89回出場はともに最多。出場回数2位は日大の85回。連続出場2位は日体大の67回。総合優勝回数では、中大の14回が最多で、2位は早大の13回。